

授業科目 基礎作業学実習

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	作業
長谷川 利夫		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 作業療法の治療手段として用いられる基本的な作業活動について、基本的知識と基本技法を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 各作業活動の工程を説明できる。 2. 各作業活動に必要な用具・材料を列挙し、その特性や使用法を説明できる。 3. 各作業活動の工程に必要な技法（技術）を体験する。 4. 作業活動に必要な材料や道具を列挙できる。 5. 材料・用具を手入れ管理できる。 6. 作業活動の全工程を経験し、作品を完成させる。 7. 作業活動に必要な感覚・知覚・運動機能、精神・心理機能について述べるができる。 8. 作業活動において製作した作品を通じて、人間が営む作業活動の社会的ならびに文化的な価値を理解することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	創作的活動等計画立案			1-8	実習、演習（長谷川利夫 長谷川利子）
2	創作的活動等計画立案			1-8	実習、演習（長谷川利夫 長谷川利子）
3	創作活動等実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
4	創作的等活動実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
5	創作的等活動実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
6	創作的活動等実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
7	創作的活動等実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
8	創作的活動等実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
9	レクリエーション活動等の計画立案			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
10	レクリエーション活動等の計画立案			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
11	レクリエーション活動等の実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
12	レクリエーション活動等の実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
13	レクリエーション活動等の実施			1-8	実習（長谷川利夫 長谷川利子）
14	創作的活動等とレクリエーション活動等についての発表			1-8	発表（長谷川利夫 長谷川利子）
15	様々な作業活動			1-8	講義（長谷川利夫）
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		ひとと作業・作業活動 第2版	山根寛	三輪書店	2005
参考書					
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席、授業態度、作業活動参加状況、レポート、発表より等により総合評価する。					